

# 啓 蟄

KEICHITSU

ISSN 0913-9613

Vol.17 No.40

2000年3月

岐阜県昆虫分布研究会 (GKK)

## 岐阜県産鞘翅目の研究IV 岐阜県のゾウムシ類 -オトシブミ科, ホソクチゾウムシ科, ミツギリゾウムシ科- 野平 照雄

A Note of the Order Coleoptera in Gifu Prefecture, IV.  
Records on the Curculionidea from Gifu Prefecture  
-Attelabidae, Apionidae, Brentidae-  
Teruo NOHIRA

### はじめに

筆者は長年にわたって岐阜県のゾウムシ類を調査し、分布上注目される種や個体数の少ない希少種などについてはその都度報告してきた。また、ゾウムシ科、オサゾウムシ科及びヒゲナガゾウムシ科については、その時点までに採集されている全種の記録を報告した(野平:1982, 1989)。

今回は残りのオトシブミ科、ホソクチゾウムシ科、ミツギリゾウムシ科について報告する。

なお、この仲間には同定の難しいものも多く含まれているが、これらについては九州大学農学部森本桂博士にお願いした。ここに厚く御礼申し上げる。

### 【記載要領】

1. 記載要領は「岐阜県の昆虫」(1982)に準じた。
2. 種名及び配列は日本産昆虫総目録(平嶋義宏)によった。
3. 記録の多い種は古い記録と新しい記録を掲載し、採集された市町村及び地域数を記した。
4. 本報の記録は都合により1990年までのものとした。

### 【目 録】

#### オトシブミ科 Attelabidae

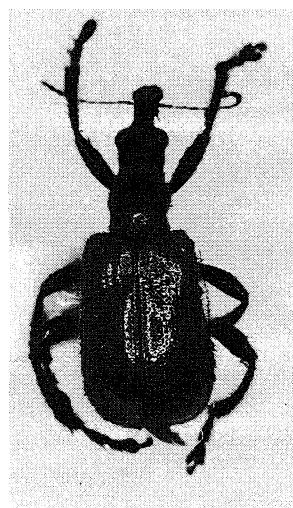
1. *Apoderus jekelii* (Roelofs) オトシブミ  
上宝村平湯, 19.VI.1963, 5exs.  
明方村山中峠, 3.VI.1990, 3exs.  
ほか22町村35地域で記録(以下、記録は省略)。  
非常に多い種で、県下各地で採集できる。
2. *Apoderus erythrogaster* Snellen van Vollenhoven  
ヒメクロオトシブミ  
高山市前原, 5.V.1967, 1ex.  
岐阜市金華山, 22.IV.1990, 1ex.  
ほか42町村79地域。  
前種以上に多い種で、県下全域でよく採れる。
3. *Apoderus geminus* Sharp セアカヒメオトシブミ  
白川町切井, 5.V.1984, 1ex. (村田)  
上宝村安房平, 29.VII.1990, 2exs.  
ほか8町村18地域。  
本県北部の飛騨地方ではヤナギでよく採れるが、美濃地方では白川町の記録があるだけである。
4. *Apoderus balteatus* Roelofs ウスモンオトシブミ



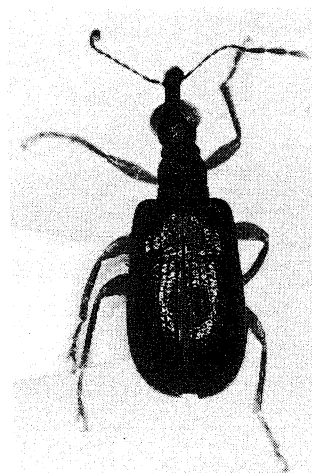
1



2



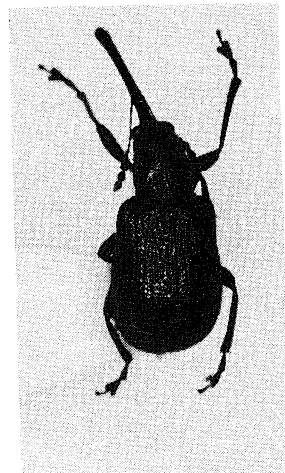
3



4



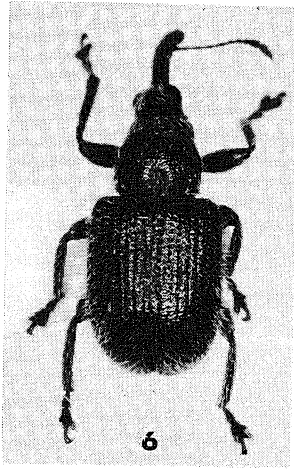
5



6

Figs 1-6

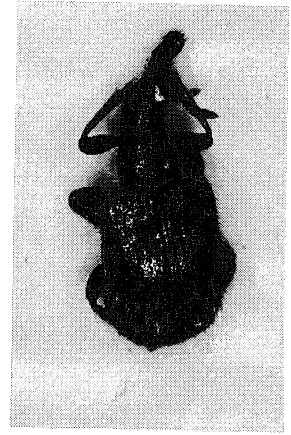
1. *Paroplapoderus vanvolxemi* (Roelofs) ヒメゴマダラオトシブミ
2. *Auletobius puberulus* (Faust) ヒメクロケシツブチョッキリ
3. *Aderorrhinus crioceroides* (Roelofs) チャイロチョッキリ
4. *Eugnamptus morimotoi* Nakane クロホソチョッキリ
5. *Involvulus cylindrius* (Schilsky) ツツムネチョッキリ
6. *Involvulus haradai* Kono ハラダチョッキリ



6

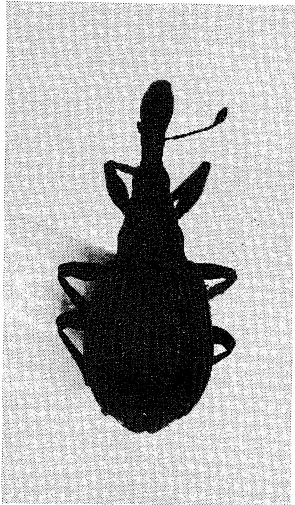


7

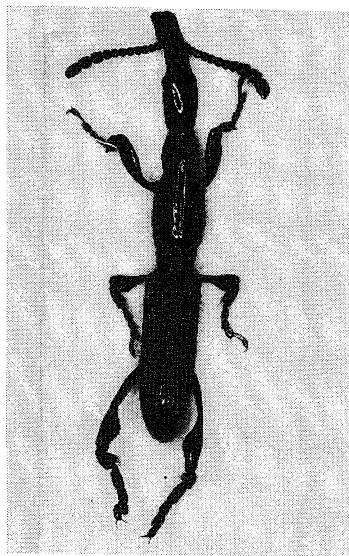


8

9



11



12

Figs 7 - 11

7. *Involvulus plumbeus* (Roelofs) クチナガチョッキリ

8. *Involvulus sanguinipennis* (Roelofs) セアカチョッキリ

9. *Involvulus singularis* (Roelofs) マダラケブカチョッキリ

10. *Apion pachyrrhynchum* Gemminger サキプトホソクチゾウムシ

11. *Cyphagogus signipes* Lewis ホソミツギリゾウムシ

- 河合村井谷, 6.VII.1969  
 南濃町川原越, 15.IV.1990,1ex.  
 ほか 22 町村 33 地域。  
 ゴンズイでよく採れる。
5. *Apoderus praecellens* Sharp ムツモンオトシ  
 ブミ  
 神岡町寺地山, 25.VI.1972,2exs.  
 高根村野麦峠, 30.VII.1989,1ex.  
 ほか 12 町村 29 地域。  
 標高 500 m ~ 2,000 m の高地帯で採れるが、  
 個体数はあまり多くない。
6. *Apoderus rubidus* Motschulsky ウスアカオ  
 トシブミ  
 高山市前原, 5.V.1967,1ex.  
 河合村天生峠, 23.IX.1990,1ex.  
 ほか 20 市町村 25 地域。  
 県下各地に広く分布しているものの、低地では  
 あまり採れない。
7. *Cycnotrachelus roelofsi* (Harold) エゴツルク  
 ビオトシブミ  
 美濃市洲原, 28.VI.1970,6exs.  
 山岡町久保原, 20.V.1990,2exs.  
 ほか 33 市町村 51 地域。  
 極めて多い種で県下全域に広く分布している。
8. *Parcentrocorynus nigricollis* (Roelofs) アカ  
 クビナガオトシブミ  
 宮川村森安谷, 18.V.1969,2exs.  
 朝日村鈴欄高原, 7.VII.1990,3exs.  
 ほか 10 市町村 14 地域。  
 県下各地で採集出来るが、低地では少ない。
9. *Paracycnotrachelus longicornis* (Roelofs) ヒ  
 ゲナガオトシブミ  
 丹生川村旗鉾, 10.VI.1966,4exs.  
 美山町神崎, 4.V.1989,1ex.  
 ほか 21 市町村 28 地域。  
 極めて多い種で、県下全域に広く分布してい  
 る。クロモジでよく採れる。
10. *Paroplapoderus pardalis* (Vollenhoven) ゴ  
 マダラオトシブミ  
 高根村野麦, 12.VIII.1962,3exs.  
 高山市越後谷, 10.VII.1990,2ex.  
 ほか 12 市町村 14 地域。  
 美濃地方の平地ではあまり採れない。
11. *Paroplapoderus vanvolxemi* (Roelofs) ヒメ  
 ゴマダラオトシブミ (Fig.1)  
 美山町神崎, 4.V.1989,1ex.  
 本県では非常に少ない種で、現在までにこの  
 1 頭が記録されているだけである。
12. *Phymatopoderus pavens* Voss ヒメコブオト  
 シブミ  
 丹生川村旗鉾, 24.VIII.1960,1ex.  
 大和町内ヶ谷, 21.VII.1989,1ex.  
 ほか 18 市町村 24 地域。  
 アカソでよく採れるが、低地では少ない。
13. *Euops pustulosa* Sharp コブルリオトシブミ  
 朝日村西洞, 15.VI.1969,2exs.  
 高根村日和田, 30.VII.1989,3exs.  
 高山市前原, 29.V.1972,1ex.  
 丹生川村旗鉾, 27.VII.1986,1ex.  
 清見村坂本峠, 20.V.1973,1ex.  
 宮川ニコイ, 17.V.1982,1ex.  
 中津川市黒井沢, 19.V.1984,3exs.  
 上石津町藪谷, 14.VII.1985,1ex.  
 この記録の多くはイタヤカエデで採集したも  
 のである。
14. *Euops phaedonia* Sharp ナラルリオトシブミ  
 高富町大桑, 18.VII.1984,1ex.  
 上宝村鍋平, 29.VII.1990,1ex.  
 ほか 11 市町村 12 地域。  
 県下各地に分布しているが、個体数はあまり  
 多くない。
15. *Euops lespedazae lespedezae* Sharp ハギル  
 リオトシブミ  
 河合村角川, 6.VIII.1969,2exs.  
 金山町笹洞, 18.V.1989,1ex.  
 ほか 9 市町村 11 地域。  
 ハギ類に多い種であるが、本県ではあまり採  
 れない。
16. *Euops polita* (Roelofs) ケシルリオトシブミ  
 宮川村森安谷, 14.VI.1967,1ex.

- 上宝村中尾, 29.VII.1990,1ex.  
 ほか 12 市町村 18 地域。  
 本県では少ない種である。
17. *Euops punctatostriata* (Motschulsky) ルリオトシブミ  
 上宝村平湯, 2.VI.1963,1ex.  
 岐阜市金華山, 28.VI.1990,1ex.  
 ほか 20 市町村 34 地域。  
 県下各地でよく採れる種である。
18. *Euops splendidus* Voss カシルリオトシブミ  
 高山市前原, 5.V.1967,1ex.  
 御嵩町中切, 6.V.1990,1ex.  
 ほか 38 市町村 61 地域。  
 県下各地に広く分布し, しかも個体数の極めて多い種である。  
 No.14 から No.18 までの 5 種は非常に似ていて同定が難しい。複眼のつき方, ♂の腹部のくぼみの毛の状態等で区別するが, 見なれた人でないと間違えることがある。この仲間の第一人者である井澤和義氏は, 1 頭だけ採集したものについては自信をもって同定できなかつたが, これらの基準標本を手に入れてから見分けることができるようになったと述べられている(井澤:1996)。このため, この中には誤って同定したものが入っているかもしれない。今回はとりあえず載せておくが, いずれ詳しく調べて報告するつもりである。
19. *Henicolabus lewisii* (Shaep) リュイスアシナガオトシブミ  
 清見村小鳥峠, 16.IX.1979,1ex.  
 美山町仲越, 16.IX.1984,2exs.  
 本州山地では多い種のようなのであるが, 本県ではこの記録があるにすぎない。
20. *Himatolabus cupreus* (Roelofs) ピロウドアシナガオトシブミ  
 高根村千間樽, 5.VIII.1966,2exs.  
 根尾村樽見, 27.IX.1990,1ex.  
 ほか 10 市町村 14 地域。  
 マンサクでよく採れる。
21. *Phialodes rufipennis* Roelofs アシナガオトシブミ  
 白川村荻町, 5.VI.1983,1ex.  
 八百津町汐見, 28.V.1989,1ex.  
 ほか 6 市町村 7 地域。  
 普通種のようなのであるが本県では少ない。
22. *Auletobius unifonnis* (Roelofs) クロケシツブチョッキリ  
 八幡町初音, 20.V.1979,1ex.  
 白川町切井, 8.VI.1990,1ex.  
 ほか 13 市町村 14 地域。  
 ノバラでよく採れる。
23. *Auletobius irkutensis japonicus* Voss コクロケシツブチョッキリ  
 清見村坂本峠, 22.V.1972,1ex.  
 山岡町久保原, 20.V.1990,1ex.  
 ほか 10 市町村 11 地域。  
 少ない種のようなのであるが, 岐阜県では比較的よく採れる。  
 本種によく似た種にチャイロケシツブチョッキリがいるが, 沢田によりコクロケシツブチョッキリと同一種とされた。伊澤は従来の名前を用いると混乱するので生態面からヌルデケシツブチョッキリと呼ぶことを提案しているが, 筆者もそれを支持したい。
24. *Auletobius puberulus* (Faust) ヒメクロケシツブチョッキリ (Fig.2)  
 高根村日和田, 30.VII.1989,2exs.  
 高根村野麦峠, 30.VII.1989,4exs.  
 個体数の少ない種である。岐阜県でも少なくこの記録があるだけである。
25. *Auletobius submacuatus* (Sharp) モンケシツブチョッキリ  
 高山市前原, 29.V.1972,3exs.  
 同上 5.VI.1972,3exs.  
 清見村大原, 20.V.1973,1ex.  
 板取村蕪山, 22.X.1989,3exs.  
 岐阜県では少ない種である。
26. *Aspidobyctiscus lacunipennis* (Jekel) ブドウハマキチョッキリ  
 国府町広瀬, 5.V.1970,1ex.  
 旧徳山村櫛原, 28.IX.1980,1ex.  
 南濃町松山, 27.V.1984,4exs.  
 笠松町動寺, 29.V.1988,1ex.

- 八百津町汐見, 28.V.1989,1ex.  
 普通種であるが本県ではあまり採れず, 現在までにこの5町村で採集しているだけである.
27. *Byctiscus fausti* Sharp ファウストハマキチョッキリ  
 上宝村平湯, 19.VI.1963,1ex.  
 美濃市洲原, 24.V.1990,2exs.  
 ほか14市町村14地域.  
 サクラでよく採れる.
28. *Byctiscus rugosus* (Gebler) サメハダチョッキリ  
 白川村荻町, 5.VI.1988,5exs.  
 本県ではこの記録があるだけである. ドロノキの葉上にいるのを採集した.
29. *Byctiscus puberulus regalis* (Roelofs) ドロハマキチョッキリ  
 高山市松本, 18.VI.1960,3exs.  
 明方村山中峠, 3.VI.1990,1ex.  
 ほか24市町村33地域.  
 県下各地に広く分布し, しかも個体数の多い種である.  
 従来, 体背面全体が全緑色であるのがドロハマキチョッキリ, 赤色紋があるものがベニホシハマキチョッキリとして区別されていた. しかし, 生態的相違や地域的隔離がみられないことから同一種とされドロハマキチョッキリに統一された. 本県では従来ドロハマキチョッキリと呼ばれていたものはあまり採れていない.
30. *Byctiscus venustus* (Pascoe) イタヤハマキチョッキリ  
 丹生川村日面, 26.VI.1960,1ex.  
 国府町宇津江, 5.V.1987,1ex.  
 ほか10市町村12地域.  
 カエデ類でよく採れる.
31. *Aderorrhinus crioceroides* (Roelofs) チャイロチョッキリ (Fig.3)  
 金山町奥金山, 19.VII.1989,1ex.  
 白川町切井, 8.VI.1990,1ex.  
 本県では少ない種である. これ以外に1991年に誘引剤で16頭捕獲している.
32. *Eugnamptus flavipes* Sharp キアシホソチョッキリ  
 朝日村鈴欄高原, 7.VII.1990,7exs.  
 同上 21.VII.1990,1ex.  
 高山市越後谷, 10.VII.1990,10exs.  
 普通種であるが, 本県ではあまり採れない.
33. *Eugnamptus morimotoi* Nakane クロホソチョッキリ (Fig.4)  
 小坂町御岳登山道, 14.VIII.1989,1ex.  
 美濃市洲原, 30.V.1990,1ex.  
 少ない種であるが, 本県でも少なくこの2頭の記録があるだけである.
34. *Eugnamptus amurensis* (Faust) ルリホソチョッキリ  
 丹生川村銚子谷, 24.VIII.1960,1ex.  
 朝日村鈴欄高原, 16.VIII.1990,1ex.  
 ほか12市町村16地域.  
 県下各地でよく採れる普通種である.
35. *Involvulus amabilis* (Roelofs) オオケブカチョッキリ  
 高山市前原, 22.V.1968,1ex.  
 美濃市上牧, 10.IV.1981,2exs.  
 白川村荻町, 5.VI.1983,2exs.  
 土岐市次月峠, 7.V.1988,1ex.  
 本県では少なく, あまり採れない.
36. *Involvulus cupreus* (Linne) ウメチョッキリ  
 高山市前原, 7.V.1972,1ex.  
 朝日村鈴欄高原, 9.IX.1990,3exs.  
 ほか7町村7地域.  
 県下各地に広く分布しているものと思われるが, あまり採れない.
37. *Involvulus cylindrius* (Schilsky) ツツムネチョッキリ (Fig.5)  
 高根村千間樽高原, 5.VIII.1968,1ex.  
 同上 8.VIII.1971,8exs.  
 坂内村川上, 2.X.1983,2exs.  
 朝日村鈴欄高原, 7.VII.1990,1ex.  
 本県では少なく, この記録があるだけである.
38. *Involvulus haradai* Kono ハラダチョッキリ (Fig.6)  
 高根村千間樽高原, 5.VIII.1966,1ex.  
 高根村野麦峠, 9.VI.1970,1ex.

- 神岡町寺地山, 25.VI.1972,1ex.  
非常に少ない種である。いずれも亜高山性樹木のオオシラビソ, シラベを叩いて採集したものである。最近はほとんど採れない。
39. *Involvulus pilosus* (Roelofs) ヒメケブカチヨッキリ  
高山市前原, 5.V.1967,3exs.  
白川町赤河, 18.V.1990,1ex.  
ほか 17 市町村 21 地域。  
非常に多い種で, 県下各地でよく採れる。
40. *Involvulus placidus* (Sharp) グミチヨッキリ  
高根村日和田高原, 24.VI.1990,31exs.  
県下各地でグミを調べたが, 採れたのはここだけである。ここには 30 本くらいグミが群生していたが, いたのは 1 本だけであった。種の繁栄を考えれば, 分散していた方が有利と思われるだけに, 興味深かった。
41. *Involvulus plumbeus* (Roelofs) クチナガチヨッキリ (Fig.7)  
美濃市洲原, 12.VII.1990,2exs.  
同上 16.VIII.1990,1ex.  
同上 28.IX.1990,2exs.  
同上 9.X.1990,1ex.  
本県ではこの記録があるだけである。いずれも誘引剤で捕獲したものである。
42. *Involvulus sanguinipennis* (Roelofs) セアカチヨッキリ (Fig.8)  
上石津町西山, 19.VI.1983,1ex.  
少ない種であるが, 本県でもこの記録だけである。ゴンセツを叩いて採集した。
43. *Involvulus singularis* (Roelofs) マダラケブカチヨッキリ (Fig.9)  
国府町宇津江, 15.VIII.1971,1ex.  
清見村坂本峠, 22.V.1972,1ex.  
高山市前原, 29.V.1972,1ex.  
同上 5.VI.1972,1ex.  
白川町切井, 29.V.1983,1ex. (村田)  
同上 18.V.1990,1ex.  
本県では少ない種である。
44. *Lasiorhynchites brevisrostris* (Roelofs) クチブトチヨッキリ  
高根村千間樽高原, 7.VIII.1965,1ex.  
岐阜市金華山, 28.IV.1990,1ex.  
ほか 13 市町村 16 地域。  
県下各地に広く分布している。コナラを叩くとよく採れる。
45. *Mechoris ursulus* (Roelofs) ハイイロチヨッキリ  
大和町乙原, 3.IX.1966,1ex. (沢谷)  
美濃市洲原, 28.VI.1970,1ex.  
上宝村新穂高, 1.VIII.1988,1ex. (西田)  
荘川村野々俣, 19.VII.1991,1ex.  
本県では少ない種である。コナラの実に産卵するが, コナラを叩いてもまず採れない。生息場所が高い所かも知れない。
46. *Neocoenorrhinus assimilis* (Roelofs) カシルリチヨッキリ  
白川村荻町, 31.V.1968,1ex.  
美山町片狩, 4.V.1989,1ex.  
ほか 23 市町村 27 地域。  
多い種である。県下各地でよく採れる。
47. *Pselaphorhynchites japonicus* Morimoto ルリチビチヨッキリ  
高根村日和田高原, 15.VIII.1987,2exs.  
高根村野麦峠, 17.VIII.1989,1ex.  
丹生川村平湯峠, 17.VIII.1987,2exs.  
非常に少ない種である。採集場所から推定すると, 本種は標高 1,000 m 以上の高いところに分布しているようである。いずれもヤナギを叩いて採集した。
48. *Rhynchites heros* Roelofs モモチヨッキリ  
高山市前原, 20.V.1960,1ex.  
同上 20.V.1962,1ex.  
同上 22.V.1968,16exs.  
春日村国見峠, 5.V.1983,10exs.  
中津川市黒井沢, 19.V.1984,1ex.  
同上 13.VI.1987,2exs. (森本)  
上宝村新穂高, 21.VII.1985,1ex. (中川)  
白川村大白川, 17.VI.1988,1ex. (長谷川)  
本県ではあまり採れない。このうち多く採れた高山市前原ではリング園のリングの新芽に, 春日村国見峠では梨の花に飛来していたものである。

49. *Chokkirius truncatus* (Sharp) シリプトチョッキリ  
 高山市前原, 5.V.1967,1ex.  
 美山町神崎, 3.V.1984,21exs.  
 ほか 7 町村 10 地域.  
 カエデでよく採れる. 美山町神崎で多数採集したのはカエデに群がっていたものである.
50. *Chonostropheus chujoyi* Voss マルムネチョッキリ  
 丹生川村旗針, 29.V.1968,2exs.  
 谷波村徳積, 1.V.1988,7exs.  
 ほか 19 市町村 23 地域.  
 県下各地でよく採れる.
51. *Deporaus fuscipennis* Sharp キアシイクビチョッキリ  
 小坂町濁河, 29.VII.1984,1ex.  
 同上 31.VII.1988,1ex.  
 小坂町御岳登山道, 14.VIII.1989,4exs.  
 同上 20.VIII.1989,10exs.  
 上宝村笠ヶ岳登山道, 15.VIII.1988,3exs.  
 本県では少ないようである. 採集地はいずれも標高 1,800 m 以上の高地帯である.
52. *Deporaus hartmanni* Voss オオメイクビチョッキリ  
 丹生川村旗針, 20.V.1968,1ex.  
 高根村野麦, 9.VI.1970,1ex.  
 高山市前原, 8.V.1977,1ex.  
 根尾村高尾, 5.V.1982,3exs.  
 上宝村平湯, 3.VIII.1984,1ex.  
 非常に少ない種のようなのであるが, 本県でも少なくこの記録があるだけである.
53. *Deporaus unicolor* (Roelofs) コナライクビチョッキリ  
 高山市前原, 5.V.1967,3exs.  
 白川村大白川, 13.VI.1990,2exs.  
 ほか 35 市町村 47 地域.  
 この仲間では本県で最も多い種. 県下各地どこでもとれる. なお, この中には本種と酷似種のミヤマイクビチョッキリも含まれていると思われるが, 正確な同定が出来なかったので, ここではコナライクビチョッキリとして記録した.
54. *Deporaus mannerheimi* (Hummel) ルリイクビチョッキリ  
 高根村千間樽, 5.VIII.1966,8exs.  
 上宝村安房平, 29.VII.1990,1ex.  
 ほか 12 市町村 24 地域.  
 県下各地に広く分布している. ライトトラップでも採れる.  
 沢田により新種記載された *Deporaus eumegacephalus* Sawada は本種に非常によく似ており, しばしばルリイクビチョッキリとして記録されている. 両者の識別は非常に難しいので, この中にも混じっているかも知れない.
55. *Deporaus minimus* Kono チビイクビチョッキリ  
 中津川市黒井沢, 19.V.1984,1ex.  
 各務原市前山, 24.VI.1984,1ex.  
 美濃市洲原, 2.V.1989,1ex.  
 朝日村鈴欄高原, 7.VII.1990,1ex.  
 普通種であるが本県では少なく, この記録があるだけである.
56. *Depasophilus apertus* (Sharp) ルリデオチョッキリ  
 高山市前原, 5.V.1967,1ex.  
 美濃市フクベ山, 29.IV.1990,1ex.  
 ほか 16 市町村 18 地域.  
 本県では普通種, 県下各地でよく採れる.
57. *Paradeporaus parasiticus* Kono ヤドカリチョッキリ  
 河合村二ツ矢, 21.V.1972,1ex.  
 河合村天生峠, 3.VI.1973,2exs.  
 白川村大白川, 25.VI.1988,1ex.(長谷川)  
 美山町神崎, 3.V.1984,18exs.  
 同上 9.V.1984,1ex.  
 明方村山中峠, 3.VI.1990,1ex.  
 本県ではあまり採れない.
- ホソクチゾウムシ科 Apionidae
58. *Apion pachyrrhynchum* Gemminger サキブトホソクチゾウムシ (Fig.10)  
 上宝村平湯, 4.VIII.1975,1ex.  
 明方村寒水, 25.VII.1976,2exs.



- 中津川市黒井沢, 5.IX.1988,1ex.  
 同上 28.IX.1982,1ex.  
 白川村大白川, 26.VII.1987,4exs.  
 明宝村山中峠, 3.VI.1990,1ex.  
 同上 7.VI.1990,1ex.  
 県下全域に分布しているが, 個体数は少ない.
59. *Apion ervi* Kirby キヒゲクチボソゾウムシ  
 上宝村平湯, 3.VIII.1984,7exs.  
 白川町稲田, 19.V.1987,1ex.  
 本県ではこの2箇所での記録があるのみである.
60. *Apion viciae* (Paykull) アカアシホソクチゾウムシ  
 高富町大桑, 19.VII.1984,1ex.  
 関ヶ原町今須, 12.VI.1987,3exs.(森本桂氏採集)  
 個体数の少ない種である. 本県ではこの記録があるのみである.
61. *Apion semisericeum* Wagenr コゲチャホソクチゾウムシ  
 上宝村双六谷, 29.IV.1972,5exs.  
 根尾村ミドリ谷, 31.V.1981,1ex.  
 高山市前原, 22.V.1983,2exs.  
 美山町神崎, 1.V.1983,6exs.  
 同上 25.VI.1983,1ex.
62. *Apion japonicum* Roelofs アザミホソクチゾウムシ  
 笠松町米野, 16.IV.1988,1ex.  
 八百津町汐見, 28.V.1989,1ex.
63. *Apion placidum* Faust ヒゲナガホソクチゾウムシ  
 高山市前原, 11.V.1988,1ex.  
 朝日村鈴蘭高原, 9.IX.1990,1ex.  
 ほか 26 市町村 38 地域.
64. *Apion sulcirostre* Sharp セアカホソクチゾウムシ  
 高山市前原, 19.V.1963,1ex.  
 明方村山中峠, 3.VI.1990,1ex.  
 ほか 10 市町村 10 地域.
65. *Apion collare* Schilsky マメホソクチゾウムシ  
 白川町切井, 29.V.1983,1ex.
- 根尾村樽見, 27.IX.1990,1ex.  
 ほか 10 市町村 11 地域.
66. *Apion pallidirostre* Roelofs アカクチホソクチゾウムシ  
 南濃町川原越, 11.IV.1982,1ex.  
 白川町切井, 8.VI.1990,1ex.  
 ほか 9 市町村 10 地域.
67. *Apion corvinum* Faust クロホソクチゾウムシ  
 高根村野麦, 14.VIII.1984,5exs.  
 上宝村槍平, 8.VIII.1987,5exs.  
 上宝村小池新道, 6.VIII.1988,2exs.  
 上宝村笠新道, 15.VIII.1988,17exs.  
 上宝村西穂登山道, 10.IX.1989,3exs.  
 上宝村安房平, 29.VII.1990,7exs.  
 白川村白山登山道, 12.VII.1969,2exs.  
 同上 14.VIII.1987,35exs.  
 高根村野麦峠, 14.VIII.1984,5exs.  
 丹生川村平湯峠, 16.VIII.1989,3exs.
68. *Apion griseopubescens* Roelofs ケブカホソクチゾウムシ  
 各務原市木曾川河川敷, 3.V.1985,1ex.  
 笠松町無動寺, 20.VII.1989,2exs.  
 ほか 4 市町村 7 地域.  
 本県では羽島市, 笠松町, 各務原市, 美濃加茂市の木曾川河川敷での生息が確認されているだけである. しかし, 個体数は非常に多い.
69. *Apion hilleri* Schilsky ヒレルホソクチゾウムシ  
 美並村根本, 28.IV.1974,18exs.  
 南濃町川原越, 15.IV.1990,2exs.  
 ほか 17 市町村 22 地域.  
 県下全域に分布. 個体数は多い.
70. *Apion praecarium* Faust ヒメケブカホソクチゾウムシ  
 伊自良村長滝, 24.IV.1983,1ex.  
 御嵩町中切, 6.V.1990,2exs.  
 ほか 9 市町村 9 地域.  
 県下全域に分布. 個体数は美濃地方で多いが, 飛騨地方ではあまり採れない.
71. *Nanophyes albovittatus* Roelofs シロモンチビゾウムシ

関ヶ原町今須, 12.VI.1987, 2exs. (森本桂氏採集)  
本県ではこの記録があるのみである。

72. *Nanophyes japonicus* Roelofs ヒシチビゾウムシ

笠松町無動寺, 21.V.1988, 1ex.

同上 3.VII.1988, 18exs.

本県ではここでの記録があるのみである。個体数は多かったが、ここが公園に開発されたため、この影響によってほとんど見ることができなくなった。

73. *Nanophyes mannoratus* (Goeze) ホソチビゾウムシ

笠松町無動寺, 29.V.1988, 20exs.

同上 3.VII.1988, 5exs.

同上 10.IX.1988, 6exs.

同上 20.VII.1989, 5exs.

武儀町中之保, 23.VI.1989, 3exs.

本県ではこの記録があるのみである。笠松町では個体数が多かったが、前種と同様開発によって著しく少なくなった。

74. *Nanophyes pallipes* Roelofs モンチビゾウムシ

笠松町無動寺, 3.VII.1988, 1ex.

御嵩町美佐野, 19.V.1985, 1ex.

同小佐野, 3.V.1988, 70exs.

美濃市笠神, 21.IX.1989, 1ex.

ミツギリゾウムシ科 Brentidae

75. *Cyphagogus signipes* Lewis ホソミツギリゾウムシ (Fig.11)

河合村井谷, 9.V.1963,

ミツギリゾウムシ科の昆虫は岐阜県で4種類記録されているが、いずれも個体数は少ない。筆者はホソミツギリゾウムシを2頭採集しているだけである。2頭とも薪で採集したものである。

この報告書は1990年からまとめはじめたものの、筆者の怠慢から随分遅れてしまった。遅れついでに1995年までの分を含めて、別の機会に報告しようと考えたが、また遅れてしまうことが懸念されたので、不十分ながらあえて発

表した次第である。特に、チョッキリゾウムシの仲間は同定が難しく、筆者では手に負えない種が何種かある。これらについては再度専門家に見ていただき、改めて報告したいと考えている。

今回は、オトシブミ科57種、ホソクチゾウムシ科17種、ミツギリゾウムシ科1種の3科あわせて75種を報告したが、これ以外に種名の解らない種や1990年以降に採集したものが10数種ある。これらについては出来るだけ早い機会に発表したいと考えている。

余談であるが、この報告書は筆者がコンピュータを購入して間もないときに書き始めたものである。この頃はコンピュータの知識が乏しかったため、ハードディスクの中のファイルを整理しているうちにこの原稿が無くなってしまった。再度書き直す気力もなくそのまま月日が経っていった。その後コンピュータを買い換え、例のハードディスクは部屋の片隅におきざりになってしまった。先般、このハードディスクを処分しようとして中に入っているファイルをみていたら、この原稿がでてきたのである。この原稿にその後の分も含めて書き直そうと考えたが、また遅れてしまうと思わず不十分ながらあえて投稿した次第である。それにしてもこの原稿を書き始めてから10年目を迎えるようとしている。いかにも月日の経つのは早いものだと思感する。

【引用文献】

- 伊澤和義 (1996) 愛知県のオトシブミ類 (III) 佳香蛾 (188): 49-56.  
野平照雄 (1982) 岐阜県産昆虫目録, ゾウムシ類. 武田享他, 岐阜県の昆虫: 471-490 (岐阜県).  
野平照雄 (1989) 岐阜県のヒゲナガゾウムシ類, 啓蟄 (19): 1-5.

## 豊島健太郎氏採集による岐阜県産軟鞘類

桐山 功

Malacodermata collected by Mr. K. Toyoshima, in Gifu Prefecture  
Isao KIRIYANMA

1998 年以来、数回にわたって豊島健太郎氏から同氏が岐阜県各地で採集された多数の軟鞘類の資料を提供して頂いた。これらの資料から重複した一部の個体を徐き、♂はすべて交尾器を摘出して標本を作成することができた。今回、その標本の中から種名が判明したものを記録して岐阜県での分布を報告したい。なお、この報告をするに当たって、多数の資料を提供していただいた豊島健太郎氏に厚くお礼を申し上げる。

## Lycidae ベニボタル科

1. *Lycostomus modestus* (Kiesenwetter) ベニボタル  
小坂町濁河, 26.VII.1998,1 ♂
2. *Mesolycus atrorufus* (Kiesenwetter) ホソベニボタル  
小坂町濁河, 26.VII.1998,1 ♂
3. *Libnetis granicollis* (Kiesenwetter) コクロハナボタル  
根尾村温見峠, 15.V.1996,1 ♂, (灯火)  
小坂町濁河, 26.VII.1998,1 ♂
4. *Plateros prapurivestis* Gorham アカゲハナボタル  
瑞浪市日吉町, 15.V.1996.1 ♂, (灯火)  
白川村大白川, 1.VIII.1996.1 ♂, (灯火)
5. *Plateros coracinus* (Kiesenwetter) クロハナボタル  
白川村大白川, 1.VIII.1996.2 ♀, (灯火)  
根尾村温見峠, 15.V.1996.1 ♀, (灯火)
6. *Plateros hasegawai* Nakane et Baba ニセクロハナボタル

白川村大白川, 1.VIII.1996.3 ♂ 7 ♀, (灯火)

根尾村温見峠, 15.V.1996,1 ♂, (灯火)

同上 15.V.1999,1 ♂ 1 ♀, (灯火)

7. *Lyponia nigroscutellaris* (Ohbayashi) コガタカクムネベニボタル

瑞浪市日吉町, 23.V.1996,1 ♂

8. *Lyponia osawai* Nakane ヒメカクムネベニボタル

瑞浪市日吉町, 23.V.1999,1 ♂, (灯火)

9. *Platycis nasutus* (Kiesenwetter) テングベニボタル

上宝村中尾, 12.VI.1999,1 ♂

## Lampyridae ホタル科

1. *Lucidina bipiagiata* Gorham オバボタル  
川島町小網町, 3.V.1999,1 ♀

## Cantharidae ジョウカイボン科

1. *Podabrus (Hatchiana) heydeni* Kiesenwetter  
クビボソジョウカイ

上宝村中尾, 12.VI.1999,1 ♀

小坂町大平山, 29.V.1999,1 ♂

美山町円原, 5.V.1999,2 ♂

中津川市黒井沢, 6.VI.1999,1 ♀

2. *Podabrus (Asiopodabrus) malthinoides* Kiesenwetter  
クロヒメクビボソジョウカイ

瑞浪市日吉町, 23.V.1999,2 ♂ 1 ♀, (灯火)

中津川市黒井沢, 6.VI.1999,1 ♀

3. *Podabrus (Asiopodabrus) kamikochianus* Nakane  
et Makino カミコウチクビボソジョウカイ

美山町仲越, 5.V.1998,1 ♂

5. *Podabrus (Asiopodabrus) kiso* Nakane キソ  
クビボソジョウカイ  
上宝村中尾, 12.VI.1999,1 ♂
6. *Podabrus (Asiopodabrus) takaii* Nakane et  
Makino タカイクビボソジョウカイ  
川島町北山町, 3.V.1999,1 ♀  
中津川市駒場, 5.V.1996,2 ♂
7. *Podabrus (Asiopodabrus) kansaiensis* Nakane et  
Makino カンサイクビボソジョウカイ  
小坂町大平山, 29.V.1999,4 ♂ 1 ♀
8. *Podabrus (Asiopodabrus) hinakurai* Takahashi  
ヤマウスイロクビボソジョウカイ  
中津川市黒井沢, 6.VI.1999,3 ♂ 1 ♀
9. *Podabrus (Asiopodabrus) pseudolictrius* Takahashi  
ニセミヤマクビボソジョウカイ  
上石津町時山, 9.V.1999,2 ♂ 1 ♀
11. *Habronychus providus* (Kiesenwetter) クロ  
ヒゲナガジョウカイ  
瑞浪市日吉町, 23.V.1999,1 ♂, (灯火)
12. *Stenothemus badius* (Kiesenwetter) クリイ  
ロジョウカイ  
根尾村温見峠, 15.V.1999,1 ♂, (灯火)  
上宝村中尾, 29.VIII.1998,1 ♂ 1 ♀, (灯火)
13. *Athemus (Athemus) nigerrimus* Yajima et  
Nakane クラヤミジョウカイ  
瑞浪市日吉町, 23.V.1999,1 ♂, (灯火)
14. *Athemus (Athemus) tsuyukii* Takahashi ツ  
ユキクロホソジョウカイ  
上石津町時山, 9.V.1999,1 ♂
15. *Athemus (Athemus) maculiellytris* Ishida フ  
チヘリジョウカイ  
美山町仲越, 5.V.1998,1 ♀  
明宝村坂本峠, 8.V.1999,1 ♀
16. *Athemus (Andrathemus) okuyugawaranus*  
Takahashi ホソニセヒメジョウカイ  
上宝村中尾, 12.VI.1999,1 ♀  
上石津町時山, 9.V.1999,1 ♀
17. *Athemus (Andrathemus) nakanei* (Wittmer)  
ミヤマクピアカジョウカイ  
小坂町大平山, 29.V.1999,1 ♀
18. *Athemus (Andrathemus) vitellinus*  
(Kiesenwetter) セボシジョウカイ  
瑞浪市日吉町, 23.V.1999,1 ♂
19. *Athemus (Mikadocantharis) japonicus*  
(Kiesenwetter) ヒメジョウカイ  
小坂町大平山, 29.V.1999,1 ♂ 3 ♀
20. *Athemus (Mikadocantharis) alpicolus* Nakane  
ミヤマヒメジョウカイ  
上石津町時山, 9.V.1999,1 ♂ 1 ♀  
美山町仲越, 5.V.1998,1 ♂ 1 ♀
21. *Athemus (Athemellus) adusticollis*  
(Kiesenwetter) ムネアカクロジョウカイ  
小坂町大平山, 29.V.1999,1 ♀
22. *Wittmercantharis crutata* (Kiesenwetter) ネ  
アカフトジョウカイ  
川島町小網町, 3.V.1999,1 ♀
23. *Wittmercantharis vulcana* (Lewis) ホッカ  
イジョウカイ  
川島町小網町, 3.V.1999,2 ♂ 1 ♀
24. *Prothemus reinii* (Kiesenwetter) ヒガシマ  
ルムネジョウカイ  
瑞浪市日吉町, 23.V.1999,2 ♂
25. *Malthodes logipygus* Wittmer ナガチビジョ  
ウカイ  
上石津町時山, 9.V.1999,1 ♂  
中津川市黒井沢, 6.VI.1999,1 ♂

## 岐阜県産ジョウカイボン科甲虫の記録 (3)

桐山 功

Collectet records of the Cantharid beetles in Gifu Prefecture,  
Honsu, Japan (3)  
Isao KIRIYAMA

Ishida (1986) や Nakane & Makino (1981, 1989, 1990), 高橋 (1992) などのジョウカイボン科の改訂を受けて報告された前回までの「岐阜県産のジョウカイボン科甲虫の記録 (1)・(2)」では、問題となる種が 2, 3 あるけれど、ジョウカイボン科は岐阜県からほぼ 62 種ほどを記録することができた。

今回、新たに岐阜県内で発見された種や新しい産地が追加された種、それに新種として記載された種などについて報告する。なお、岐阜県以外でも周辺の地域で採集されたものについては、産地を比較する意味もあって記録することにした。記録に中で採集者名が特に記入されていない場合はすべて筆者が採集したものであり、標本はすべて筆者が保管している。

この報文をまとめるのに当たって、多くの比較標本や文献を頂いたり、さまざまな助言を賜った名古屋女子大学の佐藤正孝博士と神奈川県の高橋和弘氏、また多数の標本を提供していただいた野平照雄氏と青木哲郎氏に厚くお礼を申し上げる。

Cantharidae ジョウカイボン科

Cantharidae ジョウカイボン亜科

1. *Podabrus (Aisopodabrus) kusamai* Takahashi  
クサマクビボソジョウカイ

小坂町濁河, VII.31.1999.5 ♂ 2 ♀

本種は Takahashi (1999) がハケ缶麦草峠産の標本を完模式標本とし、筆者が採集した小坂町濁河産と長野県上村御池山産の標本などを副模式標本にして記載した種である。 *P.kadowakii* Nakane et Makino コクロクビボソジョウカイに近似しているが、♂交尾器の dorsal process が非

常に短いことで簡単に区別できる。生息環境は亜高山性であり、岐阜県ではこれまで御缶の小坂町と朝日村の境界になっている標高 1900m 以上の尾根でのみ採集されてきた。今回の記録は、1999 年の濁河温泉 (標高 1,600m) で採集会のうちに、灯火採集で得られたものが大半である。

2. *Podabrus (Aisopodabrus) masatoi* Takahashi  
マサトクビボソジョウカイ

本種も Takahashi (1999) が駒ヶ岳産の標本を完模式標本とし、筆者が採集した朝日村秋神産と小坂町濁河産の標本などを副模式標本にして記載した種である。本種は *P.hozumii* Nakane et Makino ホズミクビボソジョウカイに似ているが、♂交尾器の dorsal process が独特の形をしていることによって識別できる。原記載以外にその後の追加記録はまだない。

3. *Podabrus (Aisopodabrus) shirakomanus*

Takahashi et Okushima シラコマクビボソジョウカイ

朝日村秋神, VI.30.1997.1 ♂ 4 ♀

小坂町濁河, VI.27.1971.3 ♂

同上 VII.31.1992.8 ♂ 3 ♀

同上 VII.1.1997.11 ♂ 5 ♀

同上 VII.31.1999.1 ♂ 1 ♀

上宝村乗鞍岳, VIII.14.1982.3 ♂ 1 ♀, 青木哲郎採集

丹生川村乗鞍岳大丹生池, VII.24.1996.4 ♂ 2 ♀, 野平照雄採集

本種は高橋・奥島・市井 (1999) が長野・山梨・埼玉・福島・青森の 5 県から採集された標本を模式標本にして記載した種である。亜高山性の種で、岐阜県でも標高 1,500m 以上のところで採集されている。

4. *Podabrus (Aisopodabrus) falciformis*

Takahashi et Okushima カマガタクビボソジョウカイ

朝日村秋神, VI.30.1997.1 ♂ 1 ♀

小坂町濁河, VII.28.1996.1 ♂ 1 ♀

同上 VII.31.1999.2 ♂ 3 ♀

丹生川村乗鞍岳大丹生池, VII.24.1996.1 ♂,  
野平照雄採集

長野県上村御池山, VI.1.1998.12 ♂ 1 ♀

本種も高橋・奥島・市田 (1999) が青森・栃木・山梨・長野の4県から採集された標本を模式標本にして記載した種である。外形態は前種と酷似しているが、♂交尾器の ventral process の構造が異なることにより識別することができる。本種も亜高山性で、岐阜県では前種よりも更に標高が高いところで採れる。

##### 5. *Podabrus (Aisopodabrus) neglectus minus*

Takahashi チャイロチビクビボソジョウカイ

春日村美東, V.24.1986.1 ♂

同上 VI.15.1986.1 ♂

同上 VI.12.1996.1 ♂

同上 V.26.1999.2 ♀

本亜種は多数の *Podabrus* 属に混じって稀に捕れる小型種である。高橋 (1995) にもあるように本種の種名はやや混乱していたが、原亜種は鹿児島県産の標本で Nakane & Makino (1989)

によって *Podabrus neglectus* Nakane として記載され、本亜種は神奈川県丹沢山塊産の標本で Takahashi (1992) によって *Podabrus minus* Takashi として記載された、美東産の標本は、本亜種の命名者である高橋氏から頂いた副模式標本と比較してみたらよく一致した。これによって本亜種は神奈川県だけでなく岐阜県にも分布していることが分かった。

##### 6. *Podabrus (Aisopodabrus) yama* Nakane et

Makino ヤマクビボソジョウカイ

白川村白山山頂, VIII.16.1997.2 ♂, 野平照雄採集

本種は立山、西穂高岳、徳本峠、御岳などの北アルプスで採集された標本によって記載され、桐山 (1998) は小坂町濁河と朝日村秋神から亜高山性として記録したが、今回も亜高山性としてさらに西へ 100 km ほど離れた白山山頂での記録である。

##### 7. *Podabrus (Aisopodabrus) hinakurai* Takahashi ヤマウスイロクビボソジョウカイ

朝日村柳瀬谷, V.3.1994.1 ♂

同上 V.18.1994.4 ♂ 2 ♀

朝日村立岩谷, V.17.1994.1 ♀

八幡町野々倉, IV.27.1998.1 ♂ 1 ♀

中津川市川上, IV.28.1998.4 ♂ 1 ♀

上矢作町白井沢, V.23.1995.9 ♂ 2 ♀

上矢作町木地山, V.17.1999.5 ♂ 1 ♀

愛知県設楽町段戸山, V.27.1996.2 ♂ 2 ♀

愛知県設楽町井戸沢, VI.24.1996.1 ♀

愛知県設楽町裏谷, VII.3.1996.2 ♂ 2 ♀

長野県上村地蔵峠, VI.1.1998.1 ♂ 2 ♀

高橋 (1995) が今まで *Podabrus temporalis* Harold としてきた種を分割して、関東以西のものを本種とした。今まで、山梨、神奈川の2県から記録されていたが、これで長野、愛知、岐阜の3県にも分布することになる。

##### 8. *Podabrus (Aisopodabrus) lictorius* Lewis ミ ヤマクビボソジョウカイ

上矢作町木地山, V.17.1999.4 ♂ 1 ♀

桐山 (1998) は岐阜県内では南西部の春日村美東からしか記録できなかったが、今回、南東部での分布を確認することができた。

##### 9. *Podabrus (Aisopodabrus) owarianus* Nakane et Makino オワリクビボソジョウカイ

海津町安田, IV.21.1999.6 ♂ 9 ♀

桐山 (1998) は、岐阜県内では岐阜市茜部と高鷲村蛭ヶ野からしか記録できなかったが、滋賀県などのように河川敷にも広く生息することを予測していた。今回、揖斐川の河川敷でヤナギの枝から多数採集することができ、その予測を確認することができた。

##### 10. *Podabrus (Aisopodabrus) hozumii* Nakane et Makino ホズミクビボソジョウカイ

小坂町濁河, VII.31.1999.1 ♂ 2 ♀

本種は亜高山性のようで、御岳の中腹より上部にのみ生息し、桐山 (1998) が御岳北斜面の朝日村秋神から、Nakane & Makino (1990) が南斜面の八海山や開田小屋付近から記録している

が、今回は北西斜面の標高 1,900m 付近からの記録である。

11. *Podabrus (Aisopodabrus) komatsui* Nakane  
コマツクビボソジョウカイ

小坂町濁河, VII.31.1999.4 ♂ 5 ♀

長野県上村御池山, VI.1.1998.8 ♂ 4 ♀

長野県上村地蔵峠, VI.1.1998.1 ♂

桐山 (1998) は本種を小坂町濁河から記録しているが、濁河温泉での採集会の折りに、同地の標高 1,900m 付近のシラビソなどの枝をピーティングして得たので報告しておく。また、長野県では type locality である上高地以外に、標高 1,900m 付近の南アルプス西斜面で得ることができた。

12. *Habronychus providus* (Kisenwetter) クロヒゲナガジョウカイ

高鷲村蛭ヶ野, VI.8.1999.1 ♂

春日村美東, VI.20.1995.1 ♀

中津川市黒井沢, VII.20.1990.1 ♀

Ishida (1986) によれば日本各地で少しずつ採集されているが、これまで岐阜県からの記録はなかった。今回、♂を蛭ヶ野で採集することができ、その交尾器を見て岐阜県での分布を確認した。

Malthininae チビジョウカイ亜科

13. *Malthodes kurosawai* Wittmer キタチビジョウカイ

藤橋村矢中谷, V.8.1990.1 ♂ 1 ♀

春日村美東, V.10.1992.2 ♂

長野県上村御池山, VI.1.1998.4 ♂ 5 ♀

Wittmer (1954) が福島県産の標本を基に記載した種であるが、その後、高橋 (1995) が神奈川県丹沢堂平から記録している。これで本種は福島・神奈川・長野・岐阜の 4 県にも分布していることになる。

14. *Malthodes yukihoi* Takahashi ニッポンクロチビジョウカイ

宮川村万波, VI.21.1999.1 ♂

高根村日和田, VI.18.1988.1 ♂ 1 ♀

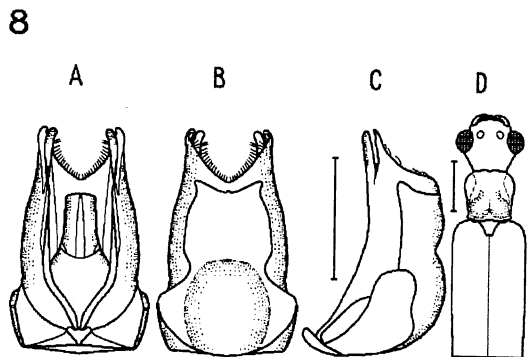
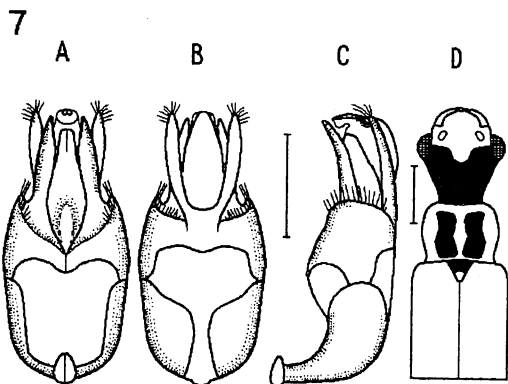
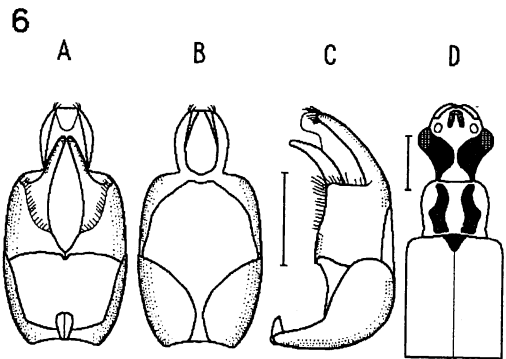
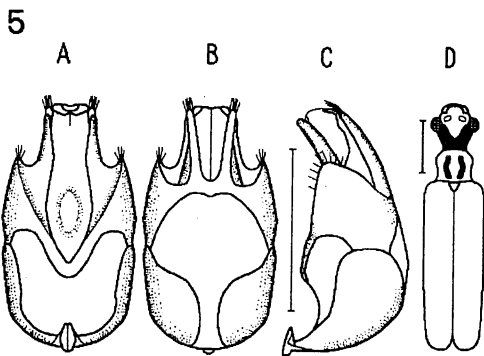
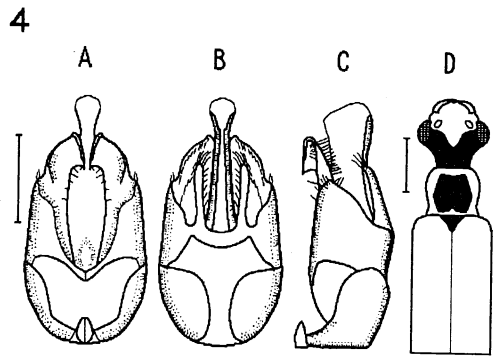
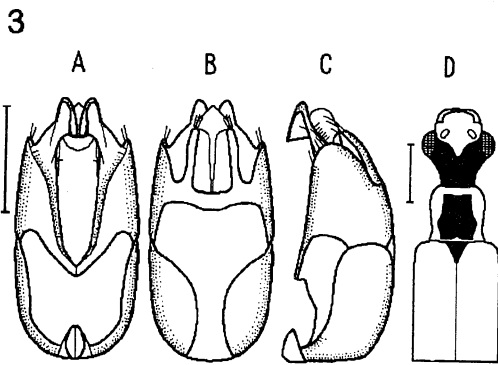
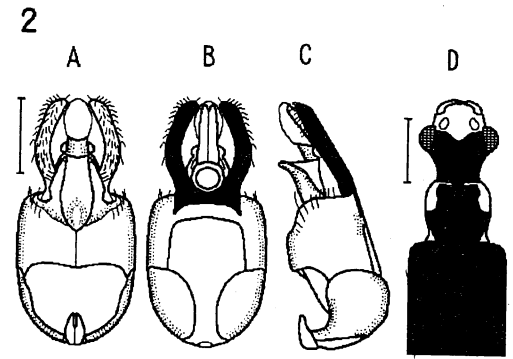
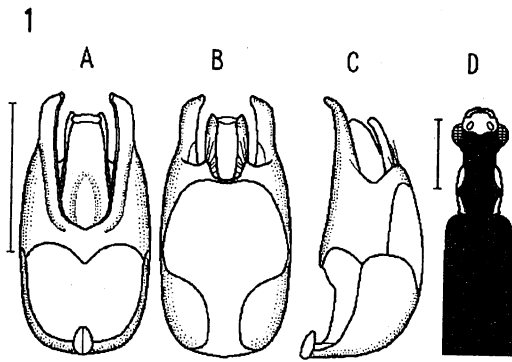
高根村日和田, VI.20.1990.1 ♂

兵庫県温泉町畑ヶ平, V.20.1998.1 ♂

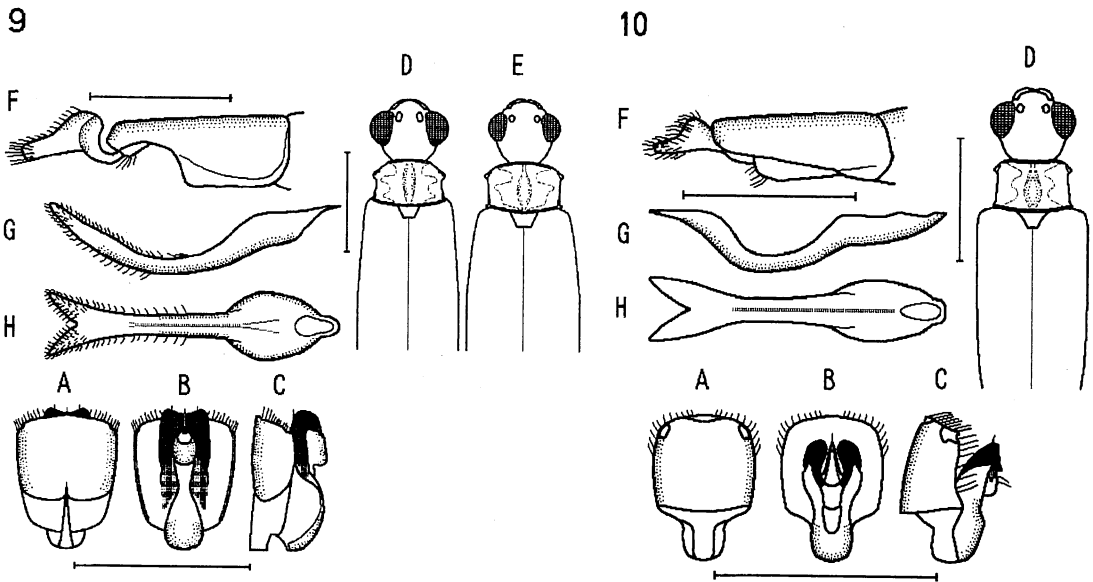
高橋 (1995) が神奈川県丹沢山地産の標本を基に記載した種であり、前種に近似している。しかし、前種よりも♂の腹部背板末節が短く、腹板末節の切れ込みが深いことや、♂交尾器の構造が異なることにより識別は容易である。これで神奈川県だけでなく、岐阜県から兵庫県まで分布することが分かった。

【引用分献】

- Ishida, K., 1986. A revision of the two genera, *Athemus* and *Athemellus* of Japan; Trans. Trans. Shikoku Ent. Soc. 17 (4): 193-213.
- 桐山功, 1995. 岐阜県産ジョウカイボン科甲虫の記録 (1); 啓蟄 13 (35): 1-10.
- 桐山功, 1998. 岐阜県産ジョウカイボン科甲虫の記録 (2); 啓蟄 16 (38): 8-20.
- Makino, T. & T. Nakane, 1981. A revision of the genus *Podabrus* Westwood in Japan (I); Rep. Fac. Sci., Kagoshima Univ. (Earth Sci. & Biol.), (14): 55-63.
- Nakane, T. & T. Makino, 1989. A revision of the genus *Podabrus* Westwood in Japan (II); Rev. Miyazaki Sangy-Keiei Univ. (Earth Sci. & Biol.), (14): 55-63.
- Nakane, T. & T. Makino, 1989. A revision of the genus *Podabrus* Westwood in Japan (III); Fragm. Coleopt., 183-197.
- 高橋和弘, 1992. 神奈川県のジョウカイボン科; 神奈川虫報 (100): 71-124.
- 高橋和弘, 1995. 「神奈川県のジョウカイボン科」の追補について; 神奈川虫報 (113): 19-37.
- Takahashi, K., 1999. Three new blakish species of the genus *Podabrus* from central and Northeastern Honshu, Japan; Elytra, Tokyo, 27 (1): 70-75.
- Takahashi, K., Okushima, Y., & Ichita, T., 1999. Cantharid beetles of Aomori Pref. III; Bull. Kurashiki Mus. Nat. Hist., (14): 17-48.
- Wittmer, W., 1954. Zur Kenntnis der *Malthodes* Japans; MUSHI 26 (9): 47-52.







【図版の説明】

図版1 *Podabrus (Aisopodabrus) kusamai* Takahashi クサマクビボソジョウカイ (小坂町濁河産)

図版2 *Podabrus (Aisopodabrus) masatoi* Takahashi マサトクビボソジョウカイ (朝日村秋神産)

図版3 *Podabrus (Aisopodabrus) shirakomanus* Takahashi et Okushima シラコマクビボソジョウカイ (小坂町濁河産)

図版4 *Podabrus (Aisopodabrus) falciformis* Takahashi et Okushima カマガタクビボソジョウカイ (朝日村秋神産)

図版5 *Podabrus (Aisopodabrus) negrectud minus* Takahashi チャイロチビクビボソジョウカイ (春日村美東産)

図版6 *Podabrus (Aisopodabrus) yama* Nakane et Makino ヤマクビボソジョウカイ (白川村白山山頂産)

図版7 *Podabrus (Aisopodabrus) hinakurai* Takahashi ヤマウスイロクビボソジョウカイ (朝日村柳瀬谷産)

図版8 *Habronychus pravidus* (Kiesenwetter) クロヒゲナガジョウカイ (高鷲村蛭ヶ野産)

図版9 *Malthodes kurosawai* Wittmer キタチビジョウカイ (長野県上村御池山産)

図版10 *Malthodes yukihiroi* Takahashi ニッポンクロチビジョウカイ (兵庫県温泉町畑ヶ平産)

各図版とも

A: ♂交尾器の腹面

B: ♂交尾器の背面

C: ♂交尾器の側面 (A, B, C についてのスケールは 0.5mm)

D: ♂の頭部, 前胸背板, 上翅の一部

E: ♀の頭部, 前胸背板, 上翅の一部 (D, E についてのスケールは 1mm)

F: 腹部背板末端部の側面

G: 腹部背板末節の側面

H: 腹部背板末節の腹面 (F, G, H についてのスケールは 0.5mm)

## 岐阜県におけるニセタマナヤガの記録

藤原麒一郎

Record of *Peridroma saucia* (Lepidoptera, Noctuidae) in Gifu Prefecture  
Kiichirou FUJIWARA

*Peridroma saucia* (Hubner) ニセタマナヤガは世界各地に分布することが知られた種であるが、日本では1977年にはじめて侵入が確認された蛾である。岐阜県における最初の記録は1978年に高山市から田部達也氏によってなされた(武田ら, 1979)。その後、岐阜県内では船越進太郎氏によって海津町福岡から記録されている。私は1990年代になってから県内数カ所でこの蛾を採集しているので既知の記録と併せてまとめ報告する。特に名前を記した以外、採集者および標本所有者は藤原麒一郎である。また、産地名の後の( )内には採集した地点の標高を記した。

## 【採集記録】

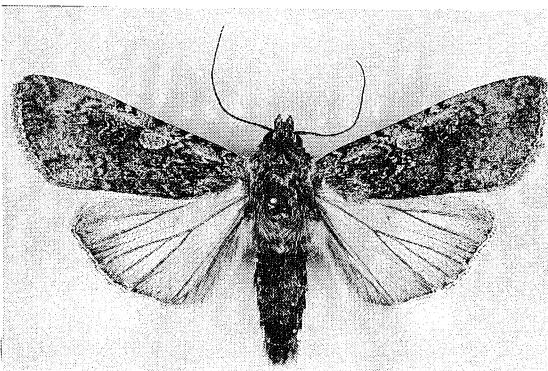
## &lt;文献上の記録&gt;

高山市日影平, 31.VIII.1978, 1 ♂. 田部達也氏採集 (武田ら 1979)

海津郡海津町福岡, 30 1982, 1 ♀. 船越進太郎氏採集 (船越ら 198)

## &lt;採集の記録&gt;

岐阜市六条東 (10m), 11.I.1994, 1 ♀



岐阜市金華山 (100m), 5XII.1992, 1 ♂

同上 10.VII.1993, 3 ♂

揖斐郡春日村小宮神 (200m), 23XI.1991, 1 ♀  
(糖蜜採集による)

揖斐郡池田町池田山 (700m), 8.VII.1994, 3 ♂ 1 ♀

大野郡丹生川村乗鞍岳 (2600m), 9.VIII.1992, 1 ♀

## 【考察】

これまでの記録から見ると、成虫の出現する時期はかなり長いようである。ただし、春の時期にはまだ記録が無い、2月から6月にかけてはキリガ類の調査のために、他の時期よりも頻繁に上記のいくつかの地点で採集を行っている。いるのならば採れてもいいはずである。この空白の理由の説明については今後の調査を持ちたい。金華山、池田山の7月の記録は標本は数頭であるが、飛来した個体数はどちらも数十頭であった。この時期に一斉に発生するか、または移入しているのであろう。他の時期では大量発生を見ていない。これらの記録から成虫越冬の生活環が類推される。

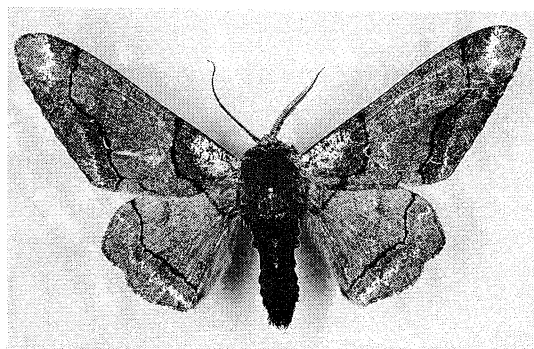
## 【引用文献】

武田 享・田部達也・桜井宏紀 (1979) 岐阜県高山市日影平の蛾。岐阜大学農学部研究報告第42号 p.15-32.

船越進太郎・藤原麒一郎 (1984) 岐阜県海津町沼沢地の蛾類。啓蟄 (4) 1-12.

## 岐阜県におけるタケウチエダシャクの記録

藤原麒一郎

Record of *Biston takeuchii* (Lepidoptera, Geometridae) in Gifu Prefecture  
Kiichirou FUJIWARA

*Biston takeuchii* Matsumura タケウチエダシャクは早春に出現する大型のエダシャクである。近年、長野県などで新産地が発見されているが、その分布はなお局地的である。私は 1999 年に本種を県内で採集したので報告する。

## 【採集記録】

武儀郡洞戸村菅谷, 17-IV-1999, 1♂  
(標高 220m)

益田郡金山町金山, 14-IV-1999, 1♂  
(標高 250m)

岐阜県における本種の発見は山県郡美山町岩佐からなされた(江川ら, 1964)。それ以来久しく記録はなかったが、1982 年に恵那郡付知町付知峡から近藤が、1984 年に加茂郡東白川村神土から田部が相次いで記録している。(近藤・田部, 1984)。その後も同好諸氏が県内各地で探索を続けてきたが、新産地どころか追加記録さえも得ることができなかった。今回の発見は岐阜県としては実に 15 年ぶりとなる。

桐戸村の採集地点は、いわゆる「道の駅」で終夜電灯が灯っている。この地点では定期的

に灯火まわりを行ったが、本種を採集できたのはこの 1 回限りであった。周辺はスギの植林が殆どで決して豊かな環境とはいえない。美山町の既産地(武儀川流域)と今回の新産地(板取川流域)とは、谷筋こそ異なるが山を挟んで直線距離で 6km 程しか離れていない。ちなみに同日に岩佐でも灯火まわりを実施したが本種を発見することはできなかった。

金山町の採集地点は国道 41 号線沿いにあるドライブインで、出張の折に自販機コーナーに飛来しているのを偶然見つけたものである。周辺は民家が立ち並び裏山は俗に言う里山である。

今回、新たに 2 産地を追加したことで岐阜県内の本種採集地点は 5 箇所となった。共通する条件は、里山周辺、低標高(200~500m)の山間地、4 月中下旬といったところであろう。中濃及び東濃方面の山間地で今後さらに産地が追加される可能性がある。

なお、本種は飛来するピークの時間帯が午前零時を過ぎてからであるので、道の駅のような常夜灯が点いている場所を探して回ることが探索には有効であると考えている。

## 【引用文献】

- 江川和志他(1964) 美山町に産する夜行性昆虫一蛾。岐山高校研究紀要, 2:101-126。  
近藤 諭, 田部達也(1984) 岐阜県におけるタケウチエダシャクの記録。啓蟄(2) 19-20。

## 目次

|   |    |
|---|----|
| 野平照雄；岐阜県産鞘翅目の研究 IV 岐阜県のゾウムシ類<br>ーオトシブミ科，ホソクチゾウムシ科，ミツギリゾウムシ科ー…………… | 1  |
| 桐山 功：豊島健太郎氏採集による岐阜県産軟鞘類……………                                      | 11 |
| 桐山 功：岐阜県産ジョウカイボン科甲虫の記録 (3)……………                                   | 13 |
| 藤原麒一朗：岐阜県におけるニセタマナヤガの記録……………                                      | 18 |
| 藤原麒一朗：岐阜県におけるタケウチエダシヤクの記録……………                                    | 19 |
| 藤原麒一朗：藤橋村馬坂峠でワタナベカレハを採集……………                                      | 20 |

## 岐阜県藤橋村馬坂峠でワタナベカレハを採集

藤原麒一朗

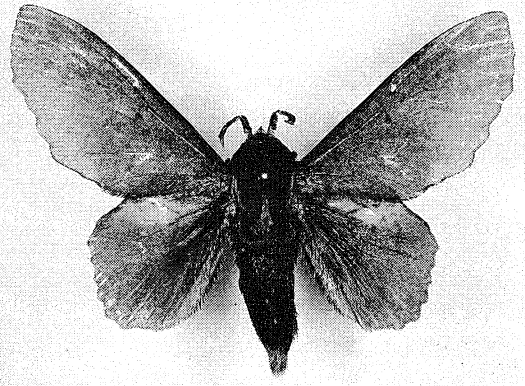
*Gastropacha clathrata* (Lepidoptera, Lasiocampidae) at Umasaka pass  
Kiichirou FUJIWARA

*Gastropacha clathrata* Bryk ワタナベカレハは、  
これまで岐阜県内からは記録されていなかった。  
私は下記のように採集しているので報告する。  
岐阜県揖斐郡藤橋村馬坂峠 (標高 530m)

10.VIII.1990, 1 ♂

5.VIII.1994, 1 ♂ 1 ♀

採集地点は美濃地方北西部で福井県との県境  
に近い場所に位置し、根尾村と藤橋村をむすぶ峠  
である。わずかながら付近にはブナ林が見られる。



啓蟄 (KEICHITSU) Vol.17 No.40

発行日 2000年 (平成12年) 3月31日

編集者 田中正弘 野平照雄 尾藤成人  
高井 泰 高田 清 藤原麒一朗

発行者 岐阜県昆虫分布研究会 (GKK)  
〒501-1112 岐阜市柳戸1番1  
岐阜大学教育学部山内研究室内  
TEL (058) 293-2256

年会費 3,000円

郵便振替 00850-6-8149

印刷所 (株) 大一プリント

〒500-8882 岐阜市西野町7丁目24

<本会への連絡>

投稿 〒501-2566 岐阜市福富天神前223-5

田中正弘 TEL (058) 229-3038

入会及び会費納入

〒501-1112 岐阜市柳戸1番1

岐阜大学教育学部山内研究室

住所変更, バックナンバー

〒500-8086 岐阜市木造町27

藤原麒一朗 TEL (058) 263-8292

Eメール YIV01415@nifty.ne.jp